

個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農政課

(単位:千円)

事業名	京野菜等価格補填事業		細事業名		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る		根拠法令等	食料・農業・農村基本法			
	3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる						
	(1)南丹ブランド生産者等への支援						
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	京のブランド野菜等の生産は南丹市農業にとって重要であるが、時期により価格が不安定であり生産農家への支援が必要である。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	野菜等経営安定事業の市負担分の支出。	野菜7品目・花き1品目の価格安定基金の造成。 京野菜価格の下支えにより、安定生産・南丹ブランド振興に繋がる。	10,834
具体的な実施内容	京のふるさと産品協会に加盟し、指定野菜等の価格下落時には補填を行い農業者を支援する。			平成21年度	野菜等経営安定事業の市負担分の支出。	野菜8品目・花き1品目の価格安定基金の造成。 京野菜価格の下支えにより、安定生産・南丹ブランド振興に繋がる。	10,000
事業の目的	南丹市内で生産されている京のブランド野菜等の生産振興。			平成22年度	野菜等経営安定事業の市負担分の支出。	野菜8品目・花き1品目・豆類2品目の価格安定基金の造成。 京野菜価格の下支えにより、安定生産・南丹ブランド振興に繋がる。	9,000
事業の効果	農家の継続的な生産意欲を促進し、南丹ブランドの振興に効果がある。						